

高規格道路 西九州自動車道

西九州自動車道が完成すると、平戸市から福岡市までの所要時間が約160分から90分へ短縮され、観光や産業の振興、企業誘致など地域の活性化につながることを期待されています。

現在は、松浦佐々道路が建設中で、安全性向上や渋滞解消を目的に、佐々IC～佐世保大塔IC間の4車線化事業も進められています。



松浦IC付近

特集 special issue 2

地域の活力を支える道づくり ～進む道路網の整備～

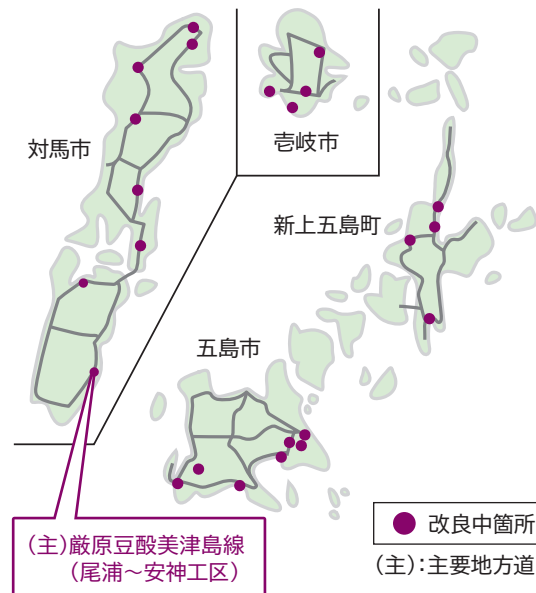
県では、力強い産業の育成や交流人口の拡大などによる地域活性化を図るとともに、^{きょうしん}強靱な県土づくりを進めていくため、物流・人流を支える道路ネットワークである高規格道路*を重点的に整備しています。

また、安全・安心で持続可能な魅力ある地域づくりのため、改良や交通安全対策、長寿命化のための保守など、県民の皆さんの生活に密着した道路の整備や維持管理を計画的に推進しています。

*主要な都市や空港・港湾を連絡するなど、広域的な道路ネットワークを構成し、サービス速度がおおむね60km/h以上の道路

離島の主な整備状況

通勤・通学や買い物、救急搬送などで普段使用している道路をより安全・安心で快適に使うことができるよう整備を進めています。



(主) 厳原豆酸美津島線 (尾浦～安神工区)

普通車のすれ違いも困難な箇所、安全な生活道路の確保を目的に整備を進めています。3月に尾浦トンネルが開通しました。



尾浦トンネル



高規格道路 西彼杵道路

長崎市と佐世保市を60分以内で結ぶことを目指して整備を進めています。令和4年度には、時津工区(時津町日並郷～野田郷)が完成予定です。

高規格道路 長崎南環状線 (新戸町～江川町工区)

長崎市南部の渋滞緩和、救急搬送の向上などを目的に、自動車専用道路を建設しています。

都市計画道路 池田沖田線

大村市内を南北に縦貫する道路で、国道34号のバイパス機能を有します。3月に全線完成しました。



大村市鬼橋町付近

高規格道路 九州横断自動車道

高速道路の安全性や定時性の強化を目的に、平成24年から長崎IC～長崎多良見IC間の4車線化事業を実施してきました。3月に長崎IC～長崎芒塚IC間の工事を終え、全線の4車線化が完了しています。



長崎トンネル(長崎IC側)

高規格道路 島原道路

南島原市深江町と諫早市を結ぶ道路で、完成すると所要時間が90分から40分へ短縮されます。令和2年3月には、栗面IC～諫早IC間が全線開通しました。現在は、出平有明バイパスなどの整備を進めており、5月には、長野IC～栗面IC間が完成予定です。



小船越IC付近